

# オプテックス工業株式会社

山形県尾花沢市

需要獲得  
ものづくり

## 世界でも認められている高い技術力と品質 近隣企業、産官学連携による地域産業活性化に貢献

1985年設立。山形県尾花沢市を地盤に中国、タイなど海外拠点も設けるFA（Factory Automation）や省力化機器、電子機器の製造企業。主に自動車の主要部品やセンサー等を自動で組み立てる装置をオーダーメイドで製造。設計から加工、設置工事まで一貫生産できることが強み。世界展開している日系企業への数多くの直接納入実績があり、大手自動車メーカーの製造工場や自動車部品メーカーと直接取引している。2018年度に地域未来牽引企業にも選定され、地域の活性化に貢献している。

所在地 山形県尾花沢市大字尾花沢3300-15  
電話/FAX 0237-23-3241 / 0237-23-3418  
URL <http://optecs.co.jp/>  
代表者 代表取締役 本間 忠雄

設立 1985年  
資本金 6,068万円  
従業員数 164人



### アジアを中心とした拠点と高品質なサービスで世界展開

2005年に中国の深圳、2013年にタイのバンコクに法人を設立。日本と同じ生産ラインのインテグレーションで提案するスタイルを続け、日本・中国・タイの連携体制を実現している。この3か国による“ワンチーム”業務スタイルにより、現地と同水準のコストで日本基準の品質提供が可能となり、ユーザーに認められている。この効果により、大手日系サプライヤーからスムーズなライン導入・立上げが認められ、中国、タイにとどまらず、アメリカ、メキシコ、インド、インドネシア等からの受注が増加している。



同社のグローバルネットワーク

### 企業間ならびに産官学連携等による地域経済活性化への貢献

同社を中核に近隣企業への加工・組立の指導を行い加工品製造ネットワークを構築。多様かつ特殊な顧客ニーズへの適応と地域産業の活性化を目指している。地元大学や尾花沢市との情報交換を経て、農業の後継者不足や高齢化対策ロボットやIoTを活用したスマート農業システムの開発等で地域に貢献している。同社代表取締役は尾花沢市企業懇談会の会長を長年務め、戦略会計セミナー、地元高校生の企業見学会、先進地視察等の事業を率先して企画。会員企業の経営の健全化、地域産業の発展と融和に大きく貢献している。



産業労働部第1回ものづくりIoT部会

### IoT稼働管理システム開発による生産性向上とユーザーニーズ訴求への取組

ユーザーから加工機稼働率のみえる化の要請を受け、IoT小型稼働管理システム「Clamiz」を自社開発。データ分析により課題を抽出し保有するFA技術を基に改善を施し、稼働率の向上を実現。また、デジタルエンジニアリング人材の重要性を認識し、社内外から人員を募り、同分野の強化を進めている。少子・高齢化への対策として、作業軽減ロボットを開発。SDGsの持続可能な社会の実現に向けたコンパクトで安価（エコ）な設計思想などから、付加価値を高めるラインを開発し、取引拡大を目指している。



自社開発の「Clamiz」

需要獲得

ものづくり